

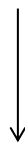
行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	浄化槽指導普及事業費	事業開始年度	昭和63年度	作成責任者		
担当部署	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部	担当課室	廃棄物対策課浄化槽推進室	浄化槽推進室長 樽林 茂夫		
会計区分	一般会計	上位政策	廃棄物・リサイクル対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	浄化槽行政における諸課題(適正な維持管理、単独処理浄化槽対策等)について実態等を調査し、特に先進的な取組等を行っている自治体においてはその事例の収集等を通じノウハウの蓄積を行うことで、効果的な手法や体制を検討し、これを広く普及することにより課題を解消し、浄化槽による健全な水環境を確保する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	浄化槽の維持管理(保守点検・清掃・法定検査)については、その項目が多岐に及んでいること等から自治体において対応の度合いにばらつきがあるのが現状である。これらの実態等を調査し効果的な事例を蓄え知見として還元すると共に、問題点を整理・把握し、維持管理に係る制度・手法の見直しに関する検討も合わせて行う。 また、平成12年の浄化槽法改正により新設原則禁止となったし尿しか処理しない単独処理浄化槽は平成21年3月末現在で未だ550万基残っており、この既設の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進するため、転換に関する実態等を調査し、有効な手法の検討を行う。					
実施状況	平成21年度は、浄化槽の維持管理の実態に係る調査検討、法定検査に関する見直し調査検討、単独処理浄化槽等対策事例等の調査を行うとともに、法定検査の受検率向上の取組事例集・法定検査の精度管理手法導入マニュアル・災害時の被害対策マニュアルの作成等を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	23	29	29	53	
	執行額	26	17	15		
	執行率	114%	58%	51%		
	総事業費(執行ベース)	26	17	15		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	調査対象については過去の調査結果から課題等のテーマを議論の上設定し、発注前において自治体関係者等との調整を行い、基礎情報の提供を依頼し概要を整理している。その上で業務実施前に請負者と業務遂行計画を打合せの上、適宜報告を受けながら、業務の具体的な実施内容を管理している。				
	見直しの余地	汚水処理施設の未普及人口は約2000万人おり、その早急な解消が求められているが、厳しい地方財政の状況等を踏まえると、より一層効率的な汚水処理施設の整備手法の選択が必要である。今後の整備・普及の中心は人口分散地であり、整備コストが小さく、整備期間の短い浄化槽の役割は重要なものとなっている。しかしながら、各市町村においては、必ずしも浄化槽整備区域の設定が十分なわけではない。自治体と協力した整備計画検討のケーススタディを行い、持続可能な計画策定に対し維持管理や財政面から実効性のある整備手法の知見を普及するなど、事業内容の見直しを行っていく。(平成22年度から実施) また、引き続き競争性のある契約方式により効率的に実施していく。				
予算監視の所見率	化学					
補記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) 単位:百万円					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	0	0	0			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

環境省
15百万円

業務内容の企画、実施状況の監督



【一般競争】

A. (財)日本環境整備教育センター
15百万円

浄化槽の維持管理に関する調査検討業務、
法定検査に関する見直し調査検討業務、単
独処理浄化槽等対策事例等調査業務及び
災害時の浄化槽被害等対策マニュアルの作
成業務の実施

A.(財)日本環境整備教育センター			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	法定検査に関する見直し調査検討業務費	8.2			
雑役務費	維持管理に関する調査検討業務費	4.0			
雑役務費	単独処理浄化槽等対策事例等調査業務費	1.4			
雑役務費	災害時の浄化槽被害等対策マニュアルの作成業務費	1.2			
計		14.7	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)